

2024(令和6)年度

大阪教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 事業報告

1. 教区委員会<<全2回開催>>

第1回：5月21日(火) 出席委員：44人

第2回：2月6日(木) 出席委員：32人

◇対象：実践運動教区委員会委員

2. 常任委員会<<全4回開催>>

第1回：6月10日(月) 出席委員：18人

第2回：9月10日(火) 出席委員：14人

第3回：1月24日(金) 出席委員：16人

第4回：3月4日(火) 出席委員：15人

◇対象：教区委員会委員長・中央委員・副委員長・常任委員

3. 組織事業検討小委員会<<全5回開催>>

第1回：7月12日(金) 出席委員：8人

第2回：9月5日(木) 出席委員：7人

第3回：10月21日(月) 出席委員：7人

第4回：2月19日(水) 出席委員：7人

第5回：3月17日(月) 出席委員：8人

◇対象：教区委員会委員長・中央委員・副委員長・各部会部長

4. 組長・組委員長実践運動推進協議会 並びに 実践運動推進講師連絡協議会

期 日：6月25日(火) 出席者：57人

◇対象：組長・組委員長・実践運動推進講師・教区委員会正副委員長・常任委員

5. 実践運動推進研修会

期 日：2月6日(木) 出席者：43人

テ ー マ：短編ドキュメンタリー映画「ふじ学徒隊」(映画鑑賞と講演)

～映画製作にあたって願いやエピソードについて～

講 師：仲尾 信博 教務所長

◇対象：教区委員会委員・教化団体役員・「子ども・若者ご縁づくり」推進委員会委員

6. 実践運動現地研修会

期 日：3月12日(水)～13日(木) 参加者：18人
行き先：沖縄県（沖縄別院・糸洲の壕・旧海軍司令部壕など）
◇対象：実践運動教区委員会委員・教化団体役員

7. 組重点プロジェクトリーダー協議会

期 日：11月26日(火) 出席者：34人
講 題：重点プロジェクトリーダー・サブリーダーの役割等について
講 師：佐藤 浩紹さん（宗派・重点プロジェクト推進室部長）
◇対象：組重点プロジェクトリーダー・サブリーダー

8. 門徒推進員連絡協議会

【役員会】《全5回開催》

第1回：5月16日(木) 出席役員：6人
第2回：6月26日(水) 出席役員：8人
第3回：9月17日(火) 出席役員：8人
第4回：12月10日(火) 出席役員：8人
第5回：2月7日(金) 出席役員：8人

(1) 第1回 門徒推進員連絡協議会 1日研修会

期 日：7月6日(土) 参加者：18人
行き先：京都府方面（本願寺・佛光寺・東本願寺など）

(2) 第2回 門徒推進員連絡協議会

期 日：12月14日(土) 参加者：16人
会 場：本願寺津村別院
内 容：講演・交流会
講 師：野世 真隆さん（大阪教区住吉組光陽寺）

9. 中央・連区行事等への参加

実践運動・組織教化団体並びに関係諸団体にかかる中央・連区、その他諸行事への参加

10. 実践運動推進協議会〈宗派策定事業〉

「浄土真宗のみ教え」についてのご親教に学び、あらゆる人々が自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に向け、門信徒と僧侶が積極的に現実の課題と向き合い、協議することを目的とする

開催期間：2024(令和6)年度 [2025(令和7)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ2万円交付

報告書提出組：18組 <30ページ参照>

11. 組重点プロジェクト推進助成金交付〈宗派策定事業〉

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)推進の一環として、組における重点プロジェクトの推進に資するため、各組が策定した実践目標の達成に向け活動を実施した組に対して助成金を交付するもの

開催期間：2024(令和6)年度 [2025(令和7)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ2万円交付

報告書提出組：17組 <31ページ参照>

12. 教区実践運動推進講師招請にかかる助成金交付

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)の推進にあたり、組における「実践運動」及び「重点プロジェクト」等に関する研修会へ大阪教区実践運動推進講師を招請して開催した組へ助成金を交付

開催期間：2024(令和6)年度 [2025(令和7)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ5千円交付

報告書提出組：5組 <32ページ参照>

13. 「お米をひと握り(一合)持ち寄り」ほっとけ^{まい}米プロジェクト

趣旨：日本国内の子どもの貧困率は13.9%であり、7人に1人が相対的貧困状態にあります(厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」より)。子どもの心身の成長にとって欠くことのできない食の提供のため、また安心して過ごすことのできる“居場所づくり”として、大阪府内には400以上もの「子ども食堂」が存在し、その多くは企業や個人からの支援により成り立っています。すべての子どもが健康にのちを育むことができる世の中の実現の一助として、子ども食堂等の施設に物資を支援する活動を、重点プロジェクトの取り組みとして各組に奨励

内容：組内各寺院を通じて、門信徒や地域の人々より支援米(1人1合)を募り、組で取りまとめて地域の各施設や団体へ寄贈

支援先：各地域の子ども食堂・こども食堂ネットワーク関西等(各組にて選定)

備考：教区ホームページにて情報発信。チラシ等のデータダウンロード可

報告書提出組：2組 <河中北組、東成組>

14. バースデーケーキプレゼント・プロジェクト

趣旨：児童養護施設の子どもたちにバースデーケーキプレゼントをする活動。

誕生日会は、「人生儀礼」の一つとして、大切ないのちの成長をお祝いする会であり、施設で生活する子どもたちに「生まれてきてよかった」と思い笑顔になってもらえるように支援する

支援先：児童養護施設 西本願寺常照園

支援者：趣旨に賛同いただける方（個人、グループ、寺院、教化団体、組など）

支援金額：一口 4,000円（ケーキ1ホール分）

支援状況：48口 〈2024(令和6)年度 入所児童人数分〉

15. 渉外

(1) (一財) 同和教育振興会会員登録

教区内のみなさまに、本願寺同朋センターを有効にご利用いただけるよう、大阪教区として引き続き会員登録

(2) 近畿同朋運動推進協議会（近同推）への参画・情報交換

(3) 同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議（大宗連）への参画

16. 各部事業報告

■連研部会

<部会開催期日>

第1回：5月21日(火) 出席部会委員：8人

第2回：7月4日(木) 出席部会委員：12人

第3回：8月28日(水) 出席部会委員：12人

第4回：12月4日(水) 出席部会委員：10人

第5回：3月25日(火) 出席部会委員：6人

(1) 組連研スタッフ育成研修会

目的：組連研を開催するうえで、中心となって企画・運営を担う組スタッフを育成する

会場：本願寺津村別院 津村ホールほか

開催期間：2024(令和6)年度～2025(令和7)年度 [2ヵ年度 (全6回)]

受講者数：16人

<第1回>

期 日：12月9日(月)

会 場：本願寺津村別院 津村ホールほか

テ ー マ：連研とは

形 態：講義、話し合い法座

講 師：藤 正史さん（研修講師、大阪教区南郡組慈光寺）

<第2回>

期 日：1月20日(月)
会 場：本願寺津村別院 津村ホールほか
テ ー マ：話し合い法座とは
形 態：講義、話し合い法座
講 師：石崎 博敏さん（研修講師、大阪教区天野南組大圓寺）

<第3回>

期 日：2月12日(水)
会 場：本願寺津村別院 津村ホールほか
テ ー マ：お浄土とは何ですか
形 態：話し合い法座
講 師：美馬 裕美さん（連研中央講師、滋賀教区彦根組純正寺）

(2) 門徒推進員活動活性化に向けた協議会

趣 旨：門徒推進員活動活性化に向け、協議を行う
期 日：3月25日(火)
会 場：津村別院
参加者数：門徒推進員連絡協議会役員8人（※重複1人）
「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会連研部会委員6人

(3) 連研（門徒推進員養成連続研修会）開催<<宗派策定事業>>

連研実施組拡大を目的として修了報告に基づき、教区として每期6万円の助成金を交付する
修 了 組：中島東組（第11期）
実 施 中：石川南組（第6期 ※休止中）、茨田組（第4期）

(4) 連研のための研究会<<宗派策定事業>> ※諸般の事情により中止

連研の状況と課題、話し合い法座の意義を確認し連研の活性化を図る。また、全組における連研開催をめざし、連研未開催組及び休止組については開催に向けた方策を協議

■教学部会

<部会開催期日>

第1回：5月21日(火) 出席部会委員：9人
第2回：6月12日(水) 出席部会委員：6人
第3回：12月6日(金) 出席部会委員：7人
第4回：2月5日(水) 出席部会委員：7人

(1) 教学講座

門信徒・僧侶を問わず、お聖教を通じて教学に対する学びを深めることを目的に開催する

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

受講形態：来場受講型（後日オンライン配信）

≪ A コース ≫

テ ー マ：蓮如上人の『御文章』に学ぶ ～今に届くお手紙～

講 師：第1回・第2回 能美 潤史さん（龍谷大学准教授）

第3回・第4回 天岸 浄圓さん（本願寺派布教使、行信教校校長）

第5回・第6回 佐々木 隆晃さん（相愛大学教授）

受 講 者：65人

第1回：9月18日(水) 「千のものを百にえらび、百のものを十にえらばれ…」

第2回：10月16日(水) 「聖人一流の御勸化のおもむき」

第3回：11月21日(木) 「末代無智章」～信心獲得と念仏生活～

第4回：12月13日(金) 「信心獲得章」～信心獲得と念仏生活～

第5回：1月17日(金) 「白骨章」～悲しみに寄り添う思い～

第6回：2月5日(水) 「大坂建立章」～浄土への歩み～

≪ B コース ≫

テ ー マ：本願寺の起こりと真宗教団の成立

講 師：岡村 喜史さん（本願寺史料研究所上級研究員）

受 講 者：21人

第1回：9月27日(金) 「覚信尼と大谷影堂の留守職」

第2回：10月25日(金) 「覚恵の留守職継承」

第3回：11月29日(金) 「覚如上人の系譜」

第4回：12月6日(金) 「大谷影堂の寺院化」

第5回：1月31日(金) 「蓮如上人の本願寺継職」

第6回：2月17日(月) 「蓮如上人の伝道」

■広報部会

<部会開催期日>

第1回：5月21日(火) 出席部会委員：10人

第2回：6月3日(月) 出席部会委員：10人

第3回：7月24日(水) 出席部会委員：11人

第4回：11月25日(月) 出席部会委員：10人

第5回：3月28日(金) 出席部会委員：8人

(1) 教区新報

4月号…新たな未来にむけて 変わる中央仏教学院

5・6月号…教区予算書

7月号…まちかど探検シリーズ⑨ 「六角夢想の地」六角堂頂法寺周辺をめぐって

8月号…教区新体制がスタート (教区会・組長会・実践運動教区委員会)

9月号…みんなで取り組もう! 教区実践運動総合基本計画概要と各部会紹介

10月号…教区決算書

11月号…能登半島地震の今 ~ボランティア取材で見たこと~

12月号…能登半島地震の今② ~ボランティア取材で見たこと~

1月号…寺院の防災

「能登半島地震から1年 地域のために、今一度寺院の防災について考えよう」

2月号…まちかど探検シリーズ⑩ 四天王寺と一心寺周辺をめぐって

3月号…社会を支える保護司活動

人は人によって立ち直り、安心安全な社会をめざして

(2) 組情報ネットワーク通信員説明会

趣 旨：組情報ネットワーク設置要項及び通信員の役割や依頼事項の説明

期 日：10月2日(水)

説 明：山田 哲也さん (広報部会部長)

対 象：組情報ネットワーク通信員または組長

参 加 者：34人 (オンライン16人)

(3) ホームページ維持管理

教区の事業を広報するとともに教材資料や各種書式をホームページ上で提供し、寺院運営の活用に資する

(4) 教区 SNS

教区事業広報に資するため「大阪教区教務所 LINE 公式」を開設

登 録 者：412人 (2025(令和6)年4月現在)

■人権社会部会

<部会開催期日>

第1回：5月21日(火) 出席部会委員：10人

第2回：6月28日(金) 出席部会委員：7人

第3回：9月2日(月) 出席部会委員：7人

第4回：10月16日(水) 出席部会委員：8人

第5回：12月20日(金) 出席部会委員：5人

第6回：3月11日(火) 出席部会委員：5人

(1)「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 人権啓発推進僧侶研修会<宗派策定事業>

目的：宗門における人権・差別問題を、教区・組の取り組みを通して学びを深め、僧侶としての課題に繋げ、『宗制』に掲げる「自他共に心豊かに生きることのできる社会」の実現をめざし、具体的な取り組みを実践することを目的に開催する

開催期間：2024(令和6)年度 [2025(令和7)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ3万円交付

提出組：28組 <29ページ参照>

(2) 基礎から学ぶ同朋講座

趣旨：過去にどのような事件(差別)があり、先人たちはそれにどう取り組んだか。現在の差別はどのような特徴を持っているのか。そして残された課題は何か、などについて学ぶ場として開催する

テーマ：差別・被差別からの解放

対象：教区内僧侶・寺族・門信徒

受講者：48人(修了者12人)

<<第1回>>

期日：9月2日(月)

講題：差別事件から教団の歴史を見る

講師：神戸 修さん(人権社会部会部長)

<<第2回>>

期日：10月11日(金)

形態：フィールドワーク(大阪市浪速区・西成区)

講題：現地研修会①

「大阪のマージナルを歩く ～浪速区・西成区で考える差別問題～」

講師：吉村 智博さん(大阪公立大学客員研究員)

<<第3回>>

期日：11月20日(水)

講題：ネット人権侵害と部落差別の現実 ～寝た子はネットで起こされる!?!～

講師：川口 泰司さん(一般社団法人 山口県人権啓発センター事務局長)

≪第4回≫

期 日：12月10日(火)

講 題：ウトロで終わらないウトロの話 ～差別と分断を乗り越えた力～

講 師：金 秀煥さん（ウトロ平和祈念館 副館長）

≪第5回≫

期 日：1月27日(月)

講 題：宗門における男女平等参画

講 師：中川 和子さん（真宗大谷派三重教区常願寺住職、宗議会議員）

≪第6回≫

期 日：2月20日(木)

形 態：フィールドワーク（堺市堺区）

講 題：現地研修会② 「舩松人権歴史館」

講 師：西野 久男さん・西岡 功祐さん（舩松人権歴史館啓発担当）

(3) 人権啓発推進教材

目 的：「人権啓発推進僧侶研修会」資料としての活用を想定し、組への貸出用に教材を作成

作成内容：DVD・BD「み教えと差別の現実」

必須・基本編「旃陀羅～経典をどう読むか～」

講 師：岩本 智依さん（中央仏教学院講師、同和教育振興会研究員）

※全49分を2分割し、より活用しやすい長さに再編集

「基本編」21分・「旃陀羅編」28分

■寺院活動推進部会

<部会開催期日>

第1回：5月21日(火) 出席部会委員：10人

第2回：6月27日(木) 出席部会委員：9人

第3回：9月9日(月) 出席部会委員：7人

第4回：12月3日(火) 出席部会委員：9人

第5回：3月26日(水) 出席部会委員：11人

(1) 寺院活動の基盤づくりに関する研修会（寺院活動推進研修会）

趣 旨：寺院活動を推進していく上で、伝道活動などの技術習得や広く知識共有を図ること、また非戦・平和、社会問題など様々な課題について、テーマを設定し研修会を開催する

≪第1回≫

期 日：11月19日(火)

講 題：自坊と向き合う ～使命や強みに焦点を当てて～

講 師：南荘 摂さん（東京教区静岡西組教覚寺住職、寺院サポート講座研修講師）

受 講 者：30人

≪第2回≫

期 日：3月10日(月)

講 題：子どもたちの第3の居場所づくりについて

講 師：吉田 きんじさん（元高槻市職員、ボランティア団体代表、高槻市議会議員）

受 講 者：20人